



日野市は2050年までにゼロカーボンの暮らしができる地域の実現を目指しています



第1回
2023年8月6日



市では、気候変動に向けた政策等について議論する「気候市民会議」を実施しています。各回の会議終了後、概要をまとめたNEWSを作成し、皆さまにご報告していきます。

第1回日野市気候市民会議

日時 8月6日(日) 13:15~17:15

場所 イオンモール多摩平の森イオンホール

講師 江守教授(東京大学) 三上准教授(北海道大学)

内容 気候市民会議そのものの狙いと意義について(日野市・三上先生)、参加者同士の交流、参加者からの気候変動への疑問に応える形式での講義(江守先生)

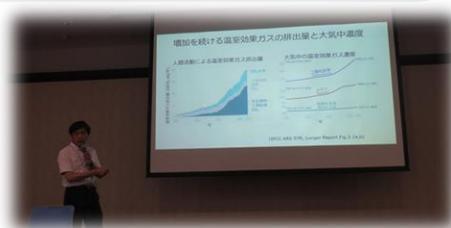
参加者の感想

●気候変動について

- ・気候変動が待たなしということがよく分かった。
- ・「人類は化石燃料文化を卒業しようとしている」との先生の言葉に多くの人が共感しました。
- ・脱炭素化の敗者を生まないというのは難しい。
- ・気候変動対策を行うことは我慢することではない、というふうにプラスに考える方法が必要。
- ・共感したのは、やるべきことは分かっているはずなのになぜやらないのか、という意見。

●会議について

- ・さまざまな意見を共有でき有意義でした。日本人の意識改革が必要であることや、疑問点は世代によって違うことがあり、経験によって生み出される意見もあるのだと感じた。これは日野市の縮図だからこそであり、グループワークだからこそ感じられるものだと思います。
- ・初の会議で予想していた雰囲気と違っていたので、思っていたことがうまく表現できなかった。
- ・今回、性別や年代、家庭環境や職種など立場の違うメンバーと会話することにより、捉え方や想いの差があることを感じました。市民みんなにとって平等な政策を打ち出すためにもさまざまな立場の方の想いを知ることが大切だと感じました。



江守教授



三上准教授



気候市民会議とは

地域の縮図となるよう無作為抽出された市民が、気候変動についてさまざまな情報を受けて時間をかけて議論し、提言などを取りまとめる会議です。会議は、8月~12月に月1回開催し、政策提言を取りまとめていきます。



次回
9月3日(日) 13:15~
日野市役所5階505会議室

問い合わせ先：環境保全課
電話番号：042-514-8294 FAX:042-581-2516
Eメール：kankyo@city.hino.lg.jp